

令和3年度 千葉県中学校新人剣道錬成大会実施要項

1. 目的

中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と心身の健全な育成を図るとともに、生徒相互の親睦を図る。

2. 主催 千葉県小中学校体育連盟剣道専門部

3. 日程	第1日	令和4年1月15日(土)	女子団体
	第2日	令和4年1月16日(日)	男子団体
	・開場、受付	9:00～	・開会式 10:10～
	・執行部会議	9:10～9:20	・試合開始 10:30～
	・審判主任会議	9:20～9:30	・閉会式 15:30～
	・審判、監督会議	9:30～9:50	

※ 新型コロナウイルス感染症等の影響で実施が困難な場合は、令和4年2月26日(土)27日(日)に順延する。

4. 会場 千葉県武道館 〒263-0011 千葉市稲毛区天台町323 Tel 043-290-8501

5. 参加資格

- (1) 学校教育法による中学生で県内公・私立中学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
- (2) 各支部予選を通過した学校とする。また、予選を実施できない支部については支部の推薦を受けた学校とする。
- (3) 本年度、学校医の検診時に於いて異常なしと診断され、その後の活動状況から大会出場に差し支えないと顧問が判断し、学校長が出場許可を与えた者。
- (4) 本大会における新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを遵守する。
- (5) 参加者数(代表校)は次の通りとする。

① 団体戦

ア 支部の代表となって出場権を得た学校(1校)でチームを編成し、監督1名・選手5名・補員2名以内とする。チーム成立の最低選手数は3名とする。その際、4名の場合は次鋒を、3名の場合は次鋒と副将を空ける編成とする。

イ 支部予選上位男女各2校が出場権を得る。ただし、支部予選団体戦参加校が21校以上の場合には3校、31校以上の場合には4校、41校以上の場合には5校とする。また、県小中体連の規定により、支部出場枠の上限は5校とする。

ウ 本年度の県総体で準決勝に進出した4校の所属する支部は、入賞校1校につき出場枠が1校増となる。

エ シード権は本年度の県総体で準々決勝に進出した8校の支部に与えられる。

オ シード権を獲得した学校数が、イおよびウの規定による支部枠数を超えた場合は支部枠数をシード権獲得校数に合わせる。

(6) 個人情報の取り扱い

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意すること。

6. 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の教員とする。
- (2) 外部指導者、部活動指導員は、出場校の校長が認めたものとし、所定の確認書に必要事項を記入し、大会当日までに大会本部に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者、部活動指導員にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者、部活動指導員にはなれない。

7. 競技規則

(公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、細則」、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法」及び「日本中体連剣道競技部申し合わせ事項」、「千葉県小中体連剣道専門部申し合わせ事項」による。

(1) 試合方法

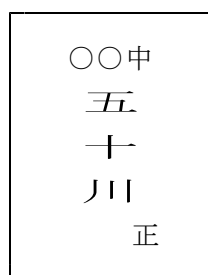
① 団体戦

ア 3分3本勝負、勝敗の決しない場合は引き分けとする。

イ チームの勝敗は勝者数によって決める。勝者数が同数の場合は取得本数により、勝者数・取得本数が同数の場合は、任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗の決しない場合の延長戦は、暫定的な試合・審判法(別紙)に準じて行う。代表者選考は、当該校に任せる。

- (2) 試合方法は、トーナメント方式とする。組み合わせならびに試合順序は専門部会議で抽選を行い決定する。
- (3) 本大会の審判員は千葉県小中学校体育連盟剣道専門部で委嘱した者とする。
- (4) 選手変更については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。
 - ① 補員を起用する場合は、選手変更届を試合前までに審判副主任に提出し、許可を得ること。
 - ② 補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。
- (5) 抽選会后、不測の事態による病気やけが等のための選手変更(補充登録願)については、監督会議の開始までに別紙(補充登録願)を使い、学校長の承認を得て本部に届け出ること。但し、順位の変更は認めない。
- (6) 選手は正面垂れへ学校名と選手名を書いた名札を必ずつける。出場選手は、下記の要領で布製の名札を着用する。黒または紺地に白文字とし、学校名、氏名を明記する。ただし、中学校以外の場合で〇〇中と表記できない学校は、〇〇中に準じた正式学校名の略称とする。

(例) □□中等教育学校 → 「□□中等」 ○○義務教育学校 → 「○○義務」



←黒または紺地の布に白地の文字とする。

学校名「中」を入れること。(横書き白文字)

←姓(縦書き白文字)

←同姓の選手がいるときは、名前の頭文字を書く。

解釈として、別な選手であることが確認できること。

(7) 竹刀計量は実施しない。各学校で点検を行い、各支部長に報告する。

8. 参加申込み、組み合わせ会議

(1) 期日

令和3年12月21日(火) 13:30より、市原市立国分寺台西中学校において実施する。

(2) 方法

千葉県小中学校体育連盟剣道専門部HPよりダウンロード(別紙の手順に従って)して下記①②③を作成し、それぞれ指示された方法で申し込むこと。

① プログラム用申込み

必要事項を記入の上、Webにて登録する。

※ 外字を使用する場合には対応できない場合があります。関係生徒及び保護者へ必ず連絡をお願いします。

※ データをそのまま使用します。誤字・脱字には十分注意してください。

② 大会申込み

上記①「プログラム用申込書」を印刷し、学校長の職印を押印したものを所属支部専門部長に提出する。

③ オーダー表

各学校で印刷、作成し②と一緒に所属支部専門部長に提出する。

※ 参加承諾書は様式に従って作成し、各学校長に提出する。

(3) 参加費

① 団体戦 1チーム 3,000円

9. 表彰

(1) 団体の部

① 男女とも1位～3位の計4校に賞状、メダル、カップを授与する。

(優勝校には優勝旗を授与する。)

② ベスト8の学校に敢闘賞の賞状を授与する。

10. その他

(1) 本大会の結果により、次年度の県総体で次のようにシード権を与える。

① 団体戦は、準々決勝に進出した8校にシード権を与える。準決勝に進出した4校が所属する支部は、次年度の県総体で出場枠が1校増となる。

(2) 本大会中にケガなどがあった場合は、専門部で加入する傷害保険によって対応する。